

第44号
新城市民病院総務課
新城市字北畑32-1
Tel 0536-23-7852
Fax 0536-22-2850

子育て 応援広場

を多くの方に知ってもらい、子育てに困った時の
拠り所にしていただきたいというスタッフの思
いから、7月10日(土)、新城納涼商店街祭りに
て子育て応援広場を実施しました。

内容は相談やアンケートのほか、子供にバル
ンアートやヘリウム風船をプレゼントしたり、白
衣を着て看護師さんになりきる体験等、子供とこ
ミュニケーションをとりまし
た。

次回の詳しい日程は未定で
すが、11月に行く予定です。
子育てでお悩みの方、一度
足を運んでみてはいかがでしょうか。



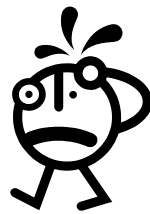
子育て応援広場とは、小
児科影山医師を中心に小
児科医療に関わるさまざ
まな職種スタッフが子
育ての不安や悩みを持っ
ている方に対し、遊び等
を通じて相談に乗るもの
です。通常は春と秋の年2回
行っていますが、この活動

熱中症対策をしましょう

梅雨明けと同時に、夏の
暑さが本格的になってきま
した。この季節になると熱
中症により体調不良を起こ
す方が増加し、死亡する方
も少なくありません。このよ
うな事態を引き
起こさないためにも、熱中
症対策を行いま
しょう。



症状



熱中症には次のような症状があります。

熱失神

めまい、失神、顔面蒼白、呼
吸回数の増加、唇のしびれ

熱疲労

脱水による症状で、脱力感、
倦怠感、めまい、頭痛、吐き気

熱けいれん

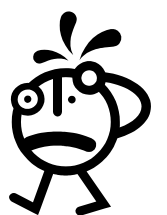
足、腕、腹部の筋肉に痛みを
伴ったけいれん

熱射病

意識障害(反応が鈍い、言動が
おかしい、意識がない)が起こ
り、死亡率が高い



対策



暑さを避ける

日傘をさす、帽子をかぶる、日陰
を歩くなど直射日光を浴びないよ
うにしましょう。

こまめな水分補給

水を飲むのではなく、スポーツ飲
料を飲むようにしましょう。水だけ
を飲むと血液の塩分濃度が下がり、
熱けいれんの原因になってしま
います。

暑さに備えた体作りを

日頃からウォーキングなどで汗
をかく習慣を身につけておきま
しょう。
熱中症は、気温が急に上がった
ときに、体が暑さに慣れておらず
起こりやすくなります。そのため
急激な気温変化に対応する体作り
が重要になります。

いきいきけんこうフラダンス



7月22日(木)、3階講義室にてフラダンス・ボランテア32名による「いきいきけんこうフラダンス」が行われました。

約1時間のプログラム。曲ごとに衣装が変わり雰囲気も異なり、とても華やかなステージでした。入院患者さんを始め参加された方々は、ボランテアの皆さんから元気と笑顔を頂き、とても楽しそうでした。

次回は11月25日(木)午後3時から講義室で行います。お楽しみに。

摂食・嚥下をサポート

摂食・嚥下とは、簡単にいえば、食べる一連の過程をいいます。この摂食・嚥下機能が十分でないときや食べ物飲み込みなくなったり、誤って肺へ入ってしまったことがあります。



このような摂食・嚥下障害の患者さんをサポートするために、5階病棟には看護師によるグループがあります。このグループは、スキルアップのため、研修会等に積極的に参加しています。学んだ知識や技術を、摂食・嚥下障害で悩んでいる方やそれをサポートしている方に伝えるため、地域に出向いて勉強会を行っています。

7月8日(木)に介護老人保健施設鳳来ケアセンターを訪れ勉強会を行いました。まず入所者の昼食風景を見学させていただきました。後、摂食・嚥下のメカニズム、食事時の姿勢、スプーンの形状・増粘剤(とろみ)を付けるための食品添加物の使用などの指導を行いました。今後も嚥下・摂食で困っている方のため、定期的にこのような勉強会を実施していく予定です。ご希望の方はぜひお問い合わせください。

お問い合わせ 0536-22-2171

整形外科の診療体制について

8月1日から木曜日の午後も整形外科の診察を行います。担当医は、2名の医師が隔週で担当します。

	午前	午後
月		清水
火		米川
水	細川	伊藤
木		古橋・鈴木
金		

「意見あがりがい」です

病院に設置している「意見箱」に寄せられた「意見の一部を紹介します。」

〇「意見

もう少し冷房の時間を長くしてください。

(3階病棟)

〇回答

暑い思いをさせてしまい申し訳ありません。冷房時間は気温の上昇とともに調整を行い、午後9時まででしたが、深夜においても気温が下がらないため、午前0時まで冷房時間を延長させていただきました。